

2023 年度事業報告

一般社団法人京都府計量協会

【概要】

2023 年度は、i) 計量思想の普及と振興、ii) 計量検査関連事業、iii) 計量技術・知識向上のための研修会、講習会開催、iv) 部会活動推進事業の 4 事業を中心に実施した。

事業の大半を占める京都府、京都市の受託事業は、府・市の指導の下、計量法に基づき、適正かつ公正に検査を実施した。協会一般事業は、2020 年 1 月国内で新型コロナウイルス感染者が確認されて以降、多くの事業開催を見送ってきたが、2023 年 5 月 8 日に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザなどと同じ「5 類」に移行され、これまで見送ってきた事業を再開できた。

なお、当年度は、2021 年度（令和 3 年度）から 3 年間にわたる京都府指定定期検査機関、京都府指定計量証明検査機関として定期検査等を実施する最終年度となる。

【1】 計量思想の普及と振興

1. 京都府計量協会計量功労者表彰（協会理事長表彰）

2023 年 6 月 15 日(木)、定時社員総会に引き続き、一般社団法人京都府計量協会「計量功労者表彰式」が行われた。長年にわたって計量事業に貢献された 18 名（内 2 名欠席）の方々に、黒田理事長から表彰状と記念品が授与された。



（敬称略、五十音順）

受彰者氏名	会員企業名	受彰者氏名	会員企業名
粟井 寛	(株)島津製作所	常定 俊博	(一社) 京都微生物研究所
飯塚 淳史	(株)島津製作所	富田 貴士	(株)堀場エステック
井尻 裕和	(株)堀場製作所	中川 夏樹	(株)高島屋 京都店
木邑 奈美	(株)島津テクノリサーチ	灘 宏志	(株)イシダ
小寺 博之	(株)大丸松坂屋百貨店 大丸京都店	松井 元男	イシダアイテス(株)
小西 貴久	(株)堀場エステック	水野 貴文	(株)環境総合リサーチ
佐々布 真宏	関西ガスメータ(株)	横田 正美	(株)高島屋 京都店
醍醐 ふみ	(株)島津テクノリサーチ	吉岡 正博	(株)マツモト
谷川 清道	イシダアイテス(株)	吉桑 伸幸	(株)島津製作所

2. 京都府計量功労者表彰（京都府知事表彰）

2023 年 11 月 30 日(木)、リーガロイヤルホテル京都 朱雀の間にて「令和 5 年度 京都府中小企業関係定例表彰及び京都府計量功労者表彰式」が開催された。計量功労者表彰部門では、西脇隆俊京都府知事より当協会から次の方に表彰状と記念品が授与された（敬称略、規程順）。



- ・計量功労者（表彰規程 第 2 条第 1 項 2 号）
山田 洋一氏（(株)島津製作所 法務部 部長）
- ・計量管理実施優良事業所（表彰規程 第 2 条第 2 項）
株式会社ジェイアール西日本伊勢丹

表彰状授与式に引き続き、西脇知事より「国内における社会経済情勢は、原材料価格高騰、物価の高騰に加え、人手不足、国際情勢も緊迫化しておる中、計量分野においては自社の計量器を適正に管理することで、適正に計量された商品を流通させることに努めていただいております。京都府においては、国の総合経済対策に先駆け、長引く物価高騰や人手不足が顕著な企業への支援を盛り込んだ補正予算を提案していきます。それぞれの分野で今後ますますご活躍いただきたい」旨のご挨拶をされた。

3. 令和5年度 経済産業省大臣表彰・産業技術環境局長表彰

2023年11月1日(水)、ホテルインターコンチネンタル東京ベイにて経済産業省が主催する「計量記念日式典」が開催され、計量関係功労者5名に経済産業大臣表彰の授与および計量制度運営等貢献者16名に産業技術環境局長表彰の授与が行われた。

当協会元副理事長の上東浩氏が(一社)日本環境測定分析協会より推薦され経済産業省大臣表彰を受表彰され、当協会計量士部会の黄瀬喜宏氏が約50年に及ぶ功績により京都府知事より推薦され産業技術環境局長表彰を受表彰され、京都から2名が記念式典に出席し表彰状を授与された。



4. 一般社団法人日本計量振興協会第12回計量功労者表彰

2023年5月25日(木)、一般社団法人日本計量振興協会の定時総会当日に日本計量振興協会第12回計量功労者表彰式が行われ、当協会監事の山本保雄氏ら38名に表彰状が授与された。



5. 京都府計量検定所共催「夏休み親子計量教室」

例年8月に京都府計量検定所と共催にて開催している「夏休み親子計量教室」が2023年8月2日(水)~3日(木)の2日間(各日とも、午前と午後の2回)にわたり京都府計量検定所にて下記内容で開催された。小学生とその保護者を対象に7月7日から募集を行い、31組72名が参加された。



<内容>

- ・ 開会あいさつ(中山課長)
- ・ 所内見学(1階:はかり室・タクシー検査場、2階:基準器室、3階:体積計室)
- ・ はかり工作(棒はかり)
- ・ クイズ
- ・ 閉会あいさつ(中山課長)

検定所内のタクシーメーター検査の見学、500kg分銅や大型はかりの説明、はかりなど計量器の操作体験などのあと、棒はかりの工作やクリップなどの重さを当てるクイズにチャレンジし、「説明は難しかったけど工作が楽しかった」と笑顔で帰路につかれた。

6. 「あやべ消費生活展」ーブース展示ー

2023年10月1日(日)に「あやべ消費生活展」が日東精エアリーナで開催され、京都府計量検定所が出展する[くらしと計量]のブースに当協会も協力参加した。タクシーメーター、ガスマーター、水道メーターのカットモデル展示、計量器の検定・検査・立ち入り調査などの業務についてのパネル展示を行い、くらしに関



わる計量法の紹介をアンケート形式で行い、暮らしが計量と密着し、計量法により安全で公平なくらしの基盤が守られていることを訪れた来場者に学んでいただく良い機会となった。また、100gの重さ当てクイズに挑戦してもらおうコーナーも設置し、終始行列が途切れない盛況ぶりで、くらしと計量のブースへの来場者は約400名であった。

7. 第15回定時社員総会の開催

2023年6月15日(木)、ウェスティン都ホテル愛宕の間にて2023年度第15回定時社員総会を開催した。ご来賓として、京都府計量検定所所長 真野高宏様、京都市産業観光局産業企画室長 松下重志様にご臨席賜り、ご祝辞をいただいた。

開会にあたり、黒田理事長から「新型コロナウイルスは、5月8日に季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行された。本日はコロナ禍前と同様に祝賀会・懇親会を開催いたします。当協会は、高齢化、女性の参加不足が課題。若手や女性の参加を促すよう認知度向上をはかりたい」と挨拶され、その後、事務局から総会成立の報告、黒田理事長の議長選任、議事録署名人承認を経て、審議に入った。

- 第1号議案 2022年度事業報告
- 第2号議案 2022年度収支決算報告・監査報告
- 第3号議案 2023年度事業計画(案)
- 第4号議案 2023年度収支予算(案)
- 第5号議案 役員の任期満了に伴う改選(案)



第1号、第2号議案では、2022年度に実施した協会事業内容について事務局、各部会長および監事から報告され異議なく承認された。第3号、第4号議案では、2023年度の事業計画案および予算案の説明がなされ承認された。第5号議案では、役員の任期満了に伴う改選案について提案がなされ承認された。総会閉会后、役員による臨時理事会を開催し理事の役割が決定された。

8. 京都府計量協会「年賀交歓会」

2024年1月17日(水) ハートンホテル京都伏見の間において「新年年賀交歓会」「計量標語優秀作表彰式」が開催され、ご来賓として、

- 京都府商工労働観光部 副部長 玉木利忠様、
- 京都府計量検定所 所長 真野高宏様、
- 京都市産業観光局 産業企画室長 松下重志様、
- (一社)大阪府計量協会 理事長 村上昇様、
- (一社)大阪府計量協会 理事兼事務局長 森下眞也様、
- (一社)滋賀県計量協会 理事長 田中秀康様、
- (一社)滋賀県計量協会 事務局長 富田治雄様、
- 日本計量新報 編集責任者 横田俊英様



にご臨席賜り、47名の方々が参加した。開会に先立ち、元日の能登半島地震の犠牲者を悼み黙祷をささげた。

黒田理事長の挨拶文を吉川副理事長代読のあと、ご来賓のご祝辞をいただいた。

引き続き、2023年度計量標語優秀作表彰式を行った。優秀作は6点で、その功を称えて萩野副理事長から賞状が授与された(4名出席、2名欠席)。

続いて、(一社)滋賀県計量協会 田中理事長から新年を祝って乾杯のご発声があり、(一社)日本計量振興協会会長表彰を受けられた山本監事はじめ計量標語表彰受彰者のひとこ

となど、和やかで有意義な時間を過ごし、締めは山本副理事長の能登半島に向かってがんばろう 3 回唱和で閉会した。

9. 近畿計量大会（兵庫開催）

2023 年 11 月 17 日(金)に 2023 年度（令和 5 年度）近畿計量大会が神戸メリケンパークオリエンタルホテル瑞天の間で開催された。

西村康稔経済産業大臣、齋藤元彦兵庫県知事、小原一徳神戸市副市長はじめ 20 名のご来賓をお迎えし、約 250 名の計量関係者が集い、京都府計量協会からは、黒田晋一理事長以下 29 名が参加した。

兵庫県計量協会会長の川西勝三氏の開会挨拶に続き、ご来賓の兵庫県知事齋藤元彦様、神戸市副市長小原一徳様、経済産業大臣西村康稔様のご祝辞をいただいた。



長年にわたって兵庫県の計量行政、計量業界に貢献された宮坂栄氏（欠席）、山本善晴氏、松本幸三氏の 3 名の方々に対し近畿計量協議会 村上昇会長から感謝状が贈呈された。

記念講演は次の 2 題。

- ① 『計量標準のこれまでとこれから～メートル条約の成立から国際相互承認そして DX へ～』（国立研究開発法人産業技術総合研究所計量標準センター長 臼田孝氏）
- ② 『格子時計：新しい時間をつくる、使う』（国立研究開発法人理化学研究所 香取秀俊氏）

記念講演終了後、次年度（2024 年度）開催地大阪府の一般社団法人大阪府計量協会会長の村上昇様からのご挨拶と続き、兵庫県計量協会の岡崎公一副会長より閉会の挨拶をもって大会は閉会、約 30 分の休憩（移動）ののち、懇親会へと舞台を移した。

10. 「京都計量ニュース」の発行

2024 年 1 月 17 日(水)「京都計量ニュース」第 15 号を発行した。当協会会員、他府県計量協会等関係者に配布した。

11. 計量に関する講習会、研修会の開催・・・【3】の項参照

12. ホームページによる事業活動の PR と情報開示の実施

ホームページを利用して当協会の紹介、事業告知や、定期検査日程の情報開示等、計量活動の啓発に努めた。また、会員名簿を掲載（掲載を希望された会員のみ）した。



【2】計量検査関連事業

1. 2023 年度（令和 5 年度）京都府受託業務

令和 3 年度から 3 年間にわたる京都府指定定期検査機関、京都府指定計量証明検査として検査を実施する最終年度において実施した特定計量器定期検査業務量および検定補助業務実績量（検査個数）は次のとおりである。

業 務	対 象	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度
(1) 検定に係る観測業務	タクシメーター装置検査	7,331	7,400	7,362
	燃料油メーター	14	31	25
	質量計	26	16	25
(2) 基準器検査に係る観測業務	基準分銅	981	1,020	857
	基準タンク	4	14	20
	タクシメーター装置検査用基準器	0	2	1
	その他(基準台手動はかり)	0	0	2
(3) 定期検査業務	はかり, 分銅・おもり	9,950	9,728	10,317
(4) 計量証明検査業務	質量計	23	8	23
(5) 実用基準分銅の質量調整・自主検査	分銅	2,413	2,400	2,391

2. 2023 年度（令和 5 年度）京都市受託業務（事前調査業務）

定期検査に先立ち、市内対象ユーザーの現状（営業中・移転・休業・廃業）の調査を行った。訪問調査を含めて調査件数は、2,604 件（令和 4 年度 2,336 件、令和 3 年度 2,933 件）であった。

3. 日本郵政グループの計量管理業務受託事業

2023 年度も京都府内に所在する日本郵政グループ事業所の計量管理業務を（一社）日本計量振興協会（以下、「日計振」）から受託した。検査従事計量士は、日計振の検査資格を有する計量士 6 名である。6 月から 11 月にかけて、府内にある郵便局、簡易局および旧集配センター合計 248 局に配置された特定計量器（はかり）の検査を実施し、日計振に報告した。特段の問題もなく検査は無事終了した。

4. 適正計量管理事業所の計量管理業務受託事業

計量管理業務委託契約を締結している適正計量管理事業所で、計量器の検査および管理業務を実施した。

5. 代検査事業

当該年度の定期検査未受検はかりの解消のために代検査を実施した。

6. コンプライアンスへの取り組み

2009 年（平成 21 年）の当協会発足時より、法令遵守を担保する観点からコンプライアンス委員会を設置し、理事会の運営に関する助言を行う立場で運営されている。

2023 年度は、2023 年 9 月 21 日（木）、京都府計量検定所にて、コンプライアンス委員 3 名および当協会理事長、副理事長 5 名、監事 3 名、事務局 2 名の計 15 名（内 1 名オンライン）で、京都府計量検定所所長 真野高宏様にもご出席いただき、冒頭ご挨拶いただいたあと、黒田理事長から「コンプライアンスは非常に重要になってきている、これまでとは違って、副理事長と監事全員が参加することで、よりよい委員会になる」と述べられ、委員長の選任（原委員長）ののち、事務局から最近の運営状況について説明がなされ、コンプライアンス委員会と監事の役割など意見交換・情報交換が行われ、助言をいただいた。

「コンプライアンス委員会は社員からの内部通報窓口になっていると認識しているが、周知されてなければ対応が必要」との意見を踏まえ、理事会で検討したお知らせ案などを、電磁的記録によるコンプライアンス委員会を開催し、確認した。

【3】 計量技術・知識向上のための研修会、講習会

1. 不確かさ京の会 (2023年8月29日(火)、2024年3月6日(水) Web 研修)
⇒【4】5. 部会活動推進事業(計量士部会)の項参照
2. 計量・計測業務担当者のための研修会 (2023年6月29日(木) Web 研修)
⇒【4】2. 部会活動推進事業(計量管理部会)の項参照
3. 主任計量者講習会 (2023年9月8日(金)、10月17日(火)、2024年2月6日(火))
⇒【4】3. 部会活動推進事業(計量証明部会)の項参照
4. 環境計量士交流会 (2023年6月30日(金)、2024年1月12日(金))
⇒【4】4. 部会活動推進事業(環境計量証明部会)の項参照
5. 共同実験総合討論会 (2024年2月22日(木))
⇒【4】4. 部会活動推進事業(環境計量証明部会)の項参照
6. 計量士部会例会 (夏期2023年5月13日(土)、冬期2024年1月17日(水))
⇒【4】5. 部会活動推進事業(計量士部会)の項参照
7. 現場技術者のための測定実務研修会 (2023年9月30日(土))
⇒日計振共催 【4】5. 部会活動推進事業(計量士部会)の項参照

【4】 部会活動推進事業

1. 計量器工業部会

(1) 講演会

2023年度は2023年5月13日(土)の計量士部会夏期例会の講演会を共催し、当部会から2名が参加した(計量士部会の項参照)。また、2024年1月17日(水)、ハートンホテル京都にて計量士部会冬期例会講演会が開催され、当部会の飯塚淳史氏(島津製作所)が講師を務めた(計量士部会の項参照)。

(2) 「不確かさ京の会」講習会

計量士部会が提案した「不確かさ京の会」を2023年度は協会事業として開催。2023年8月29日(火)に第3回講習会(zoom 配信 当部会20名含め52名)、2024年3月6日(水)に第4回講習会(zoom 配信 当部会9名含め30名)が開催された(計量士部会の項参照)。

(3) 施設見学会

環境計量証明部会と共催している施設見学会を4年ぶりに開催した。2024年2月1日(木)、環境計量証明部会と共催で関西電力エルガイア大飯、大飯発電所、年縞博物館を18名で訪問した。ELGAIAで、施設見学および発電所について説明を受けたあと、大飯発電所に移動し、施設内バスで巡回見学、VR見学を体験した。昼食後、水月湖の7万年分という特徴的な縞模様の地層「年縞(ねんこう)」をテーマにした福井県年縞博物館を見学。思わぬサプライズで立命館大学古気候学研究中心センター長 中川毅様に70分にわたって館内を詳細にご案内いただいた。



(4) 計量器工業部会役員会・総会の開催

2023年4月13日(木)に電磁的記録による役員会、2023年5月16日(火)にWebによる役員会、2023年9月8日(金)に電磁的記録による役員会を開催した。

協会総会と同日の2023年6月15日(木)にウェスティン都ホテル京都 愛宕の間にて計量器工業部会総会を開催した。総会成立要件確認後、上田明広部会長が議長となり下記の5議案について審議がなされ、すべて承認された。

- 第1号議案 2022年度計量器工業部会事業報告
- 第2号議案 2022年度計量器工業部会収支決算報告
- 第3号議案 2023年度計量器工業部会事業計画(案)
- 第4号議案 2023年度計量器工業部会収支予算(案)
- 第5号議案 計量器工業部会役員任期満了に伴う改選(案)



2. 計量管理部会

(1) 計量・計測業務担当者のための研修会(Web研修)

2023年6月29日(木)、受講者49名にライブ配信(zoom)して開催した。主に適正計量管理事業所で計量・計測業務に携わっている実務担当者や新入社員を対象に計量管理の基礎知識の習得を目的に開催。

講師には、京都府計量検定所 菊池宗平氏、当協会計量士部会の河原紀男氏、吉川勲氏を迎え、下記について研修した。

- ・ 計量法の概要
- ・ 京都の計量の歴史と国際規格に対応する計量管理
- ・ 計量・計測の基本と精度(不確かさ)について



(2) 「不確かさ京の会」講習会

計量士部会が提案した「不確かさ京の会」を2023年度は協会事業として開催。2023年8月29日(火)に第3回講習会(zoom配信 当部会13名含め52名)、2024年3月6日(水)に第4回講習会(zoom配信 当部会4名含め30名)が開催された(計量士部会の項参照)。

(3) 講演会

2023年5月13日(土)の計量士部会夏期例会の講演会を共催し、当部会から1名が参加した(計量士部会の項参照)。

(4) 2023年度「計量標語」入選作

2023年度も計量管理部会主催にて「計量標語」事業を実施した。会員15社から178点の応募があった。2023年9月14日(木)、計量管理部会役員会を開催し、京都府計量検定所所長 真野高宏様を迎え審査を行い、優秀作6点、佳作24点およびユニーク賞1点が選ばれた。

優秀作6点は、京都府によりステッカーが作成され、計量月間に合わせて府内の計量管理事業所に配布された。

2024年1月17日(水)ハートンホテル京都において「新年年賀交歓会」「2023年度(令和5年度)計量標語優秀作表彰式」が執り行われ、萩野部会長から賞状が授与された。



計量標語 優秀作

(敬称略、順不同)

賞		標 語	作者	会員企業名
優秀作	製造等	正しく測れば見えてくる 会社の未来と 今の課題	江田 知義	サントリー(株) 京都ビール工場
		小さな見逃し 失う信頼 皆で行う正しい計量	富林 孝成	ジャパン マリンユナイテッド(株)
		悔るな 計量管理は 品質管理の第一歩	五十嵐 康人	新日本理化(株)
	流通等	おこしやす 真心こめて 計ります	大西 友紀子	(株)高島屋 京都店
		正確に はかって手渡す 安心感	白垣 友子	(株)高島屋 京都店
		対面の 笑顔が戻って 量り売り	片山 奈穂子	(有)福井度量器

(5) 計量管理部会役員会・総会の開催

2023年4月7日(金)に電磁的記録による役員会、2023年5月18日(木)にWebによる役員会、2023年9月14日(木) Hybrid 役員会を開催した。

協会総会と同日の2023年6月15日(木)にウェスティン都ホテル京都 愛宕の間にて計量管理部会総会が開かれた。総会成立要件確認後、山田洋一部会長が議長となり、下記の5議案について審議がなされ、すべて異議なく承認された。

- 第1号議案 2022年度計量管理部会事業報告
- 第2号議案 2022年度計量管理部会収支決算報告
- 第3号議案 2023年度計量管理部会事業計画(案)
- 第4号議案 2023年度計量管理部会収支予算(案)
- 第5号議案 計量管理部会役員の任期満了に伴う改選(案)



3. 計量証明部会

(1) かわら版の発行

2023年度は、43号を2023年7月に、44号を2023年12月に発行し、関係先に配布した。

(2) 2023年度主任計量者講習会

*計量管理者として登録簿に記載されている方は、5年毎に主任計量者講習会の受講が強く推奨されていますので受講してください。

第1回：2023年9月8日(金)に京都高等技術専門校にて、受講者5名(内、会員事業所1名)

第2回：2023年10月17日(火)に北部産業創造センターにて、受講者3名(内、会員事業所1名)

第3回：2024年2月6日(火)に京都高等技術専門校にて、受講者10名(内、会員事業所8名)



各会場とも、講師は、京都府計量検定所職員および当協会計量士部会の河原紀男氏にお願いした。

*2024年度は、京都府計量検定所会議室にて3回開催予定です。2024年度の受講対象者がおられる事業所には、1か月前に連絡します。

(3) 計量管理者証

2018年9月より2024年2月(2023年度受講者)までに105名の計量管理者の方々に計量管理者証(管理者カード)を発行した。

(4) 2023年度理事会(3回)

理事会を3回開催した。

- ・ 第1回：2023年9月27日(水) (株)山本清掃 会議室
- ・ 第2回：2024年1月16日(火) 四条「肉がみ」
- ・ 第3回：2024年3月26日(火) (株)エム・アール・シー 会議室

(5) 2023年度 京都府計量証明事業協会 通常総会

2023年5月25日(木)、第56回通常総会を、四条木屋町「多から」にて出席者11名で開催した。

開催にあたり山本会長が挨拶。協会会員事業所には前もって、総会議案書と出欠表を送り、38社中28社より議案については会長一任の承認を頂いている事を事務局より報告。会長が議長となり事務局が説明した。

- 議題 第1号議案 2022年度事業報告
 第2号議案 2022年度収支決算及び監査報告
 第3号議案 2023年度事業計画(案)
 第4号議案 2023年度収支予算(案)

以上4議案がすべて承認され、後日、総会議事録を協会員に送付した。

(6) 京滋計量証明事業者合同役員会

昨年同様、今年度も開催できず、次年度滋賀県の開催予定となった。

(7) 日本計量証明事業連合会関係

- ・ 通常総会：2023年5月19日(金)にANAクラウンプラザホテル新潟で開催され山本会長が出席した。
 第1～8号議案すべて承認された(会員数は1450)。
- ・ 理事会：2023年11月24日(金)に理事会がハートンホテル京都にて開催され、山本会長が出席、来賓として、京都府計量検定所 真野所長と京都府計量協会 黒田理事長が出席された。

4. 環境計量証明部会

2023年度は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が緩和されたことを受けて、ようやく各種事業が再開となった。「通常総会」、「環境計量士交流会」や久々の懇親行事となる「京都タワーでのバーベキュー」、「親睦ソフトボール&バーベキュー大会」や計量器工業部会との共催行事「施設見学会」についても開催した。例年実施している「共同実験」については、滋賀県計量協会環境計量証明部会と共同で取り進め、2024年2月に総合討論会を開催した。また10月には、一般社団法人日本環境測定分析協会主催の「環境セミナー全国大会」が静岡で開催された。

(1) 2023年度共同実験総合討論会

本年度も参加各機関の技術力向上並びに更なる品質保証に努めるべくテーマに沿った実験に取り組み、各検査法に関する諸課題について討論会を行った。

- ・ 開催日：2024年2月22日(木)
- ・ 会場：ウェスティン都ホテル京都
- ・ 参加者：討論会37名(滋賀県含む)
- ・ 共同実験参加機関：16機関(京環協9機関、滋賀県単7機関)
- ・ 共同実験テーマ：水溶液中の全窒素、アンモニア性窒素及び硝酸性窒素
 (試料検液は2種類)
- ・ 佐々木化学薬品株式会社(協力会社：薬品・試薬調製事業)のご紹介
- ・ 交流会：共同実験参加機関から30名が参加



(2) 環境計量士交流会

2023年度は、通常総会時および新年互礼会に併設して2回開催した。

1) 第53回環境計量士交流会

- ・ 開催日：2023年6月30日(金)
- ・ 会場：ウェスティン都ホテル京都
- ・ 出席者：来賓6名、交流会36名、懇親会38名
- ・ 来賓：京都府計量検定所 所長
京都府中小企業技術センター 基盤技術課長
京都府中小企業技術センター 基盤技術課 副主査
京都府保健環境研究所 技術次長
京都府保健環境研究所 主任研究員
京都府計量協会 専務理事兼事務局長



真野 高宏 様
中西 望 様
坂 雅宏 様
近藤 博文 様
稲垣 良子 様
林 稔 様

- ・ 講演：「PFAS 汚染の現状と今後の課題」
講師：京都大学大学院医学研究科 准教授

原田 浩二 様

2) 第54回環境計量士交流会

- ・ 開催日：2024年1月12日(金)
- ・ 会場：ウェスティン都ホテル京都
- ・ 出席者：来賓5名、交流会34名、懇親会38名
- ・ 来賓：京都府計量検定所 副主査
京都府計量検定所
京都府中小企業技術センター 基盤技術課長
京都府中小企業技術センター 基盤技術課 副主査
京都府計量協会 代表理事



松尾 有加 様
河村 眞也 様
中西 望 様
坂 雅宏 様
黒田 晋一 様

- ・ 講演：「子どものための音環境～社会における諸問題と解決に向けた取り組み～」
講師：一般社団法人こどものための音環境デザイン 理事 野口 紗生 様

(3) 不確かさ京の会

計量士部会が提案した「不確かさ京の会」を2023年度は協会事業として開催。2023年8月29日(火)に第3回講習会(zoom配信 当部会5名含め52名)、2024年3月6日(水)に第4回講習会(zoom配信 当部会5名含め30名)が開催された(計量士部会の項参照)。

(4) 2023年度施設見学会

2024年2月1日(木)、計量器工業部会と共催で関西電力エルガイア大飯、大飯発電所、年縞博物館を18名で訪問した(計量器工業部会の項参照)。

(5) 親睦行事

次の2つの行事を開催して会員間の交流を図った。

1) 夏場の納涼を目的として京都タワーでのバーベキューを開催した。

日時：2023年9月1日(金)
場所：京都タワー屋上(京都市)
参加者：42人(7社)



2) 親睦ソフトボール&バーベキュー大会

例年、恒例となっている親睦ソフトボール&バーベキュー大会については、4年ぶりの開催となった。京都微生物研究所、島津テクニクス、GSユアサ環境科学研究所、環境総合リサーチの4社から合計6チームが参加し、京都微生物研究所Aチーム

が優勝した。またその後、バーベキュー大会を開催し、皆様のご家族も含めて楽しいひと時を過ごした。

開催日：2023年10月29日(日)

場所：GSユアサグラウンド(京田辺市)

参加者：ソフトボール75名(6チーム)、バーベキュー大会119名



(6) 2023年度 京都府環境計量証明事業協会 通常総会

通常総会を2023年6月30日(金)にウェスティン都ホテル京都にて対面開催した。

下記1~5号議案はすべて承認された。また、京都府環境計量証明事業功労者(4名)を表彰した。

議題

第1号議案 2022年度事業報告

第2号議案 2022年度収支決算及び監査報告

第3号議案 2023年度事業計画(案)

第4号議案 2023年度収支予算(案)

第5号議案 2023年度役員と担当部会(案)



(7) 2023年度 第30回 日環協・環境セミナー全国大会 in ふじのくに(静岡)

一般社団法人日本環境測定分析協会が主催する環境セミナー全国大会が、本年は静岡で開催された。初日は3つの特別講演(「水・土壌・大気環境行政の動向と課題(環境省水・大気環境局 筒井誠二氏)」「人新世における人間と地球の変貌—地球管理のための環境測定—(東海大学海洋研究所 平朝彦氏)」「(一社)日本環境測定分析協会/(一社)日本環境化学会ヘリウム代替ガス研究委員会の活動と成果(一般社団法人日本環境測定分析協会 松村徹氏)」、懇親会、2日目は技術発表が行われた。

開催日：2023年10月19日(木)~20日(金)

会場：グランシップ/静岡県コンベンションアーツセンター

主催：一般社団法人日本環境測定分析協会

一般社団法人日本環境測定分析協会 中部支部

5. 計量士部会

(1) 計量思想普及事業

計量思想普及事業を推進するため下記の事業を実施した。

i) 京都府の計量行政施策の事業に協力した。

・「夏休み親子計量教室」(2023年8月2日(水)~3日(木))

・「あやべ消費生活展」(2023年10月1日(日))

ii) 計量管理部会の標語募集事業を支援(2023年9月14日(木)選考委員会で優秀作・佳作が選ばれ優秀作は京都府に推薦された)。

1) 計量管理部会主催「計量・計測業務担当者のための研修会」の開催運営に協力し、当部会計量士が講師を務めた。(2023年6月29日(木)、計量管理部会の項参照)

2) 日本計量振興協会と京都府計量協会共催の「中小企業向け測定基礎研修会」を「現場技術者のための測定実務研修会」に名称を変え、計量士部会が主体で運営し、講師を務めた。

開催日：2023年9月30日(土)(受講者9名)

会場：丹後勤労者福祉会館

内容：測定の基礎、測定の基礎知識と使い方、
測定器の管理、ISO 9001における計量管理

(講師：計量士部会 吉川勲氏、小林哲也氏)



(2) 部会総会及び部会役員会

部会総会 1 回及び部会役員会 5 回開催し、事業計画・予算・運営実施事項の検討、協議を行った。

1) 役員会

- ・ 2023 年度電磁的記録による役員会 (2023 年 4 月 19 日(水))
- ・ 2023 年度第 2 回役員会 (2023 年 8 月 30 日(水))
- ・ 2023 年度第 3 回役員会 (2023 年 10 月 18 日(水))
- ・ 2023 年度第 4 回役員会 (2023 年 12 月 5 日(火))
- ・ 2023 年度第 5 回役員会 (2024 年 3 月 27 日(水))

2) 2023 年度計量士部会定時総会開催 (2023 年 5 月 13 日(土))

長谷ビル 8 階にて対面形式で開催、出席 17 名(委任状含 36 名))

- ・ 2022 年度事業報告および決算報告
- ・ 2023 年度事業計画および予算
- ・ 役員改選

(3) 計量士部会例会

計量分野の動向や部会々員相互の技術等の情報交換と親睦を深めるため、例年、夏期例会(定時部会総会と併催)および冬期例会を開催している。

1) 夏期例会 (2023 年 5 月 13 日(土) 部会総会と併催、第 8 長谷ビル)

出席部会員 17 名

- ・ 来賓ご祝辞：京都府計量検定所所長 真野高宏様
- ・ 記念講演 (計量器工業部会、計量管理部会共催)
演題：「硬さとは」
講師：株式会社 山本科学工具研究社 代表取締役 山本 卓氏
- ・ 報告、意見交換



2) 冬期例会 (2024 年 1 月 17 日(水) ハートンホテル京都 1 階伏見の間)

出席 19 名

- ・ 来賓ご祝辞：京都府計量検定所所長 真野高宏様
- ・ 会務報告と今後の予定の報告
- ・ 報告、意見交換
- ・ 記念講演 (他部会員 6 名も聴講)
演題：「計量現場のお悩み事と島津製作所の DX の取組事例」
講師：株式会社島津製作所 製造推進部 シニアマネージャー 飯塚淳史氏



(4) 講習会・勉強会

計量士の技術向上を図り、計量管理知識を深めるため、講習会・勉強会を開催、参加した。

1) 「不確かさ京の会」講習会

当部会が提案した「不確かさ京の会」を 2023 年度は協会事業として開催した。2023 年 8 月 29 日(火)に第 3 回講習会(zoom 配信 当部会 10 名含め 52 名)、2024 年 3 月 6 日(水) に第 4 回講習会 (zoom 配信 当部会 10 名含め 30 名) が開催された。

アドバイザー：産業技術総合研究所計量標準普及センター名誉リサーチャー

榎原研正氏

第 3 回

事例紹介：自動捕捉式はかり (ウェイトチェッカー) による
測定結果の不確かさについて

報告者：計量士部会長 吉川 勲

第 4 回

これまでの振り返り：部会長 吉川 勲

分銅の規格について：副部会長 山本保雄



事例紹介①：分銅運搬用台車の校正事例と不確かさについて

副部長 山本保雄

事例紹介②：大型分銅の校正事例と不確かさについて

副部長 石原將義



2) (一社)日本計量振興協会主催の全国計量士大会

2024年3月29日(金) 仙台国際ホテルにて開催(出席者130名)された。

メインテーマ：「計量業務の効率化と拡大」

コーディネータ：(一社)計量計測技術センター 主幹 堀田圭一氏

発表者

- ・「業務の効率化に向けて～計量システムの活用と課題～」
(一社)宮城県計量協会 計量士 水上大輔氏
- ・「国際規格を活かした“計量管理”の取り組み」
(一社)茨城県計量協会 計量士 根田和朗氏
- ・「指定検定機関と計量士の役割」
東京計量士会 計量士 山本浩之氏



【5】社員(会員)数

		2024年 4月1日現在	入会	退会	2023年 4月1日現在
計量器工業部会		26	0	0	26
計量管理部会	事業所	37	0	0	37
	販売	68	0	6	74
計量証明部会		38	0	1	39
環境計量証明部会		16	0	0	16
計量士部会		51	4	3	50
計		236	4	10	242

【6】2023年度開催理事会

- (1) 第1回理事会(2023年5月26日(金))
 - 1) 役員の任期満了に伴う改選(案)
 - 2) 2023年度理事長表彰者選考
 - 3) 2023年度総会議案書(案)
 - 4) 新規入会
 - 5) その他、報告連絡事項
- (2) 臨時理事会(2023年6月15日(木))
 - 1) 代表理事1名選定
 - 2) 副理事長5名および専務理事1名選定
- (3) 第2回理事会(2023年7月13日(木) Hybrid会議)
 - 1) 令和5年度京都府知事表彰候補者選考
 - 2) 2023~2024年度コンプライアンス委員の選任
 - 3) その他、報告連絡事項
- (4) 電磁的記録による理事会(2023年7月21日(金))
 - 1) 令和5年度京都府知事表彰候補者選考

- (5) 第3回理事会（2023年11月8日(水) Hybrid会議）
 - 1) 2023年度上期 事業報告と収支状況報告
 - 2) 新規入会
 - 3) 規程類の改定（案）
 - 4) その他、報告連絡事項
- (6) 第4回理事会（2023年12月12日(火) Hybrid会議）
 - 1) 内部通報窓口設置のお知らせ（案）
 - 2) 業務推進委員会設置要綱（案）
 - 3) 規程類の改定（案）
 - 4) スキャンデータの電子保存及び電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程（案）
 - 5) その他、報告連絡事項
- (7) 電磁的記録による理事会（2023年12月27日(水)）
 - 1) 受託業務推進委員会委員選任
- (8) 第5回理事会（2024年3月1日(金) Hybrid会議）
 - 1) 新規入会
 - 2) 内部通報に関する規程（案）
 - 3) 規程類の改定（案）
 - 4) その他、報告連絡事項
- (9) 第6回理事会（2024年3月28日(木) Hybrid会議）
 - 1) 2023年度着地見込み・2024年度予算（案）
 - 2) 規程類の改定（案）
 - 3) その他、報告連絡事項